

質問に対する回答

令和6年度徳島県にぎわい創出推進補助金

令和6年8月5日時点

番号	質問内容	回答内容
1	<p>本補助金の計算方法として、事業収入が20万円、補助対象経費100万円の場合、 補助対象経費 100万円－10万円（収入の半分）＝90万円 補助金申請額 90万円×2/3＝60万円 自己負担額 40万円（内事業収入20万円。実費20万円） 上記の計算で合っていますでしょうか。 また、この計算でいくと、事業収入が増えたとしても、実費が必ず発生するかと思いますが、そういうことで間違いないでしょうか。</p>	<p>補助金の計算については、質問に記載の計算式のとおりです。 なお、本制度では、事業収入が増えた場合は補助金は減額になりますが、事業収入が一定割合を超えた場合には、事業費を超える部分について、事業者のインセンティブとして支援を行います。 ※補助対象経費が100万円であれば、事業収入が50万円を超える場合</p>
2	<p>募集要件の300名以上の参加者とありますが、来場者と同じ意味ですか。 それとも、参加者とは来場者とは別ですか。 参加者とは具体的に誰を指しますか。 「ある程度の県外からの参加者」とは具体的に何人ですか。もしくは何割くらいのことですか。</p>	<p>参加者については、イベントへの来場者（運営側スタッフを除く）です。 県外からの参加者の割合については、具体的な基準は設けておりませんが、県外参加者が多く見込めるイベントであれば、評価は高くなります。</p>
3	<p>継続的に開催可能とは、収入がどの程度見込めれば良いのでしょうか。</p>	<p>収入の割合について、明確な基準は設けておりません。 イベントの態様や収入の仕組み、将来的な自走化への可能性などを総合的に判断しますので、事業計画書の作成にあたっては、今後のイベントの方向性や自走化に向けた取組など、審査する上での参考となるよう、詳細な記述を行っていただきたいと考えております。</p>
4	<p>当●●●では、昨年行った●●●●や、●●●●やステージイベントを県外向けに発展させたものを現在考えていますが、これらは、地域資源やスポーツの活用に当てはまりますか。</p>	<p>募集要件に適合しているかについては、審査により判断いたします。 応募にあたっては、募集要件に合致するイベントであるか判断できるよう、事業計画書に詳細なイベント内容の記述をお願いします。</p>
5	<p>イベント期間中経済波及効果を測定できるアンケートを実施することとありますが、具体的にどのようなアンケートを何人くらいから集めるのでしょうか。どこから集めれば良いのでしょうか。</p>	<p>アンケートは来場者に対して行っていただき、経済波及効果を測定できるよう、イベント参加にあたっての消費額（交通・宿泊費や会場内の消費等）が分かるような内容で実施してください。 アンケート人数については、イベントの規模に応じ、申請者において効果測定に必要と判断する人数を記載してください。</p>
6	<p>申請書に記載した収入の見込み金額と、イベント開催後の収入金額に違いがあった場合、どのような補助金算定になるのでしょうか。また、その場合どのような手続きが必要なのでしょうか。</p>	<p>イベント実施後に収入に違いがあった場合は、実績報告書において報告してください。当該報告書を基に、補助金額の確定を行います。 なお、収入が見込みよりも減ったことに伴う、補助金の増額は原則として認めません。</p>
7	<p>補助対象経費の中に、「講師旅費」「権利等使用料」とありますが、当●●●が計画している●●●●を開催した場合、●●●連盟への届出や当日の協会派遣員旅費や、協会費、参加者に応じた料金などが権利使用料として必要となります。 その費用は、補助対象経費に該当しますか。 「講師旅費」→当日の協会派遣員旅費 「権利等使用料」→協会費、参加者に応じた料金</p>	<p>補助対象経費に該当します。</p>